# Klub Japan 2022 年度総会議事録

日時: 2022 年 5 月 22 日

場所: Valby Kulturhus 3 階の第 4 会議室

総会議題

1. 進行係の選出

   進行係: 鈴木理子さん

2. 記録係の選出

   記録係: 芹澤典子

3. 理事会より 1 年間の報告とその承認

   会長ピーターセン知恵子さんから 2021 年の活動の報告があり、承認されました。

   以下は活動報告について

   1 月

   - Klub Japan Zoom で集う会

   2 月

   - Klub Japan Zoom で集う会

   3 月

   - Klub Japan Zoom で集う会
   - 理事会
     - 総会日程
     - 月 1 回の頻度にて Zoom で集う会を開催
     - メールを持たない人へは、プリントして郵送配布
     - 電話での様子の確認

   4 月

   - Klub Japan Zoom で集う会

   5 月

   - Klub Japan Zoom で集う会
   - 29 日オンライン総会
     - 理事役員　高橋ゆり子さんと渡辺林太郎さんが退任
     - 2021 年は欠員のまま、その後松本るいさんが理事会に参加

6月

- Klub Japan Zoom で集う会
- オンライン理事会
    - 役割分担
    - Zoom アカウントの購入
      アカウントは理事会の管理のもとオンラインで活動に使う。
    - 野外での集いについて
        - 松本るいさんと杉下則子さんが担当
    - 忘年会について

7月

- 野外の集い　松本るいさん
    - 土曜日だったせいか集まりが悪かった
    - トイレがないので心配だったのかもしれない

8月

- 野外の集い　杉下則子さん
    - ５人集まった

9月

- Klub Japan Zoom で集う会
- オンラインで理事会
    - ENJA の準備。2021 年 10 月オランダ大会
    - KJ は執行委員会に 2018 年より協力参加
        - A 高齢者問題
        - B 教育に関して
        - 上記２本立てでオランダ大会開催
        - A では、プログラムに[日本人高齢者施設へチャレンジ]があり、イギリス、オランダ、デンマークからの企画をプレゼンした。
    - 野外の集いの報告

10月

- Klub Japan Zoom で集う会
- 理事会
    - 忘年会の申し込みが少ない
    - 遠方に住んでいる会員への支援について

１１月

- Klub Japan Zoom で集う会
- 理事会
    - 忘年会３名参加
    - コロナの影響あり
    - 訪問の手引きと言う小冊子が存在する。遠方に住んでいる会員への支援や対応について、訪問援助の手引きに追加文章を入れた。小冊子をホームページへ掲載予定。

2021 年会員数は５９名

2022 年会員数は５４名

林太郎さんはコロンビアに引っ越したことで会費の支払いが困難なことや、今までの貢献を考慮に入れ、名誉会員として残る。

4. 過去１年間の会計報告とその承認

   会長ピーターセン知恵子さんから 2021 年の会計報告があり、承認されました。

   詳細は別紙の会計報告をご覧ください。

   - Administrativ udgifter 1.000kr は対面での活動がなかったため、貯金に回されました。

5. 向こう１年間の予算の提示

   会長ピーターセン知恵子さんから 2021 年の予算案の報告があり、承認されました。

   予算案についての詳細は別紙をご覧ください。

   - 講習費とは何か？

     –現時点では講習を受ける予定はないが、KL も加盟するボランティア連盟主催や推薦の講習があれば、参加できるように予算を割いた。KJ の活動の向上を目指すため。

   - Velux に申し込んだ基金は予算には入っていないのか？

     –予算を組む時点ではその基金をもらうことができるかどうかはわからないので、予算には入れていない。

6. 監査役の承認

   過去５–6 年続けてくださっている方が承認されました。

7. 受信された提案

   - ステファンセン和子さんからの提案があり合意に至りました。

     提案: KJ１０周年を記念して東京で集まりを開いてはどうか

合意内容:

- 和子さんがドラフトを作り、KJ へ提出
- KJ が会員への広報を担当。
- 申込先は KJ とするが実際の場所の選定や調整などは和子さんがする。

合意までに出た意見:

- 20,30 年前に同様のことがあったらしい。
- 予定があれば日本へ行くきっかけになるのでは。
- コロナのことを考えると、現実的ではないのではないか。
- 優先順位の問題になる。など

8. 理事会役員の選出及び代替の選出

ノルゴー順子さんと大石彰さんが理事会役員に選出され、承認されました。

それにより、リンドム民子さんが以前から希望していた理事代替になり、承認されました。

9. その他

- 日本人会のホームページに KJ に関する情報がなぜ載っていないのか？
  - KJ の中にもたくさんの日本人会員がいる
  - ENJA や稲門会の案内があるのに KJ に関するものがない
  - KJ の認知度を上げるための工夫、対応をしたほうが良い
- アンケートがあったが、その結果に基づいた活動を予定しているのか？
  - この結果に基づいた活動は予定していない。アンケートの目的はデンマークに住む日本人の意識調査のため。以下経緯について。
    –ホームホスピス母さんの家 in Denmark を企画している方から支援の依頼があったが、KJ は経済的な支援はできないため、広報での支援を約束。
    –2019 年まで順調に進んだが、コロナ禍で予定していた建物の購入も頓挫。
    –ENJA でこの件について紹介した。
    –今後企画を協力していくためにも意識調査は役に立つし、在伝日本人に、高齢化問題に対する意識を高める事にもなる。

- 議論の中で以下の点にも言及
  - 日本人会と KJ とでは会の目的が違うことを確認。日本人会はネットワーク作を目指しているのに対し、KJ は高齢者支援を目指している。

- 交流の集いの目的は、高齢者が元気に参加できるうちに他の会員と知り合い、顔見知りになる事で、訪問援助が必要になる頃には受け入れやすいと共に、ボランティアにとってもある程度話しあって知り合いのほうが訪問しやすいなどが、一つ目、二つ目は、人と接する機会、会話をする、など、楽しい時間を人と一緒に過ごし、笑い、考える、など高齢者の生活を向上させることに繋がる活動、二つの大切な目的をもつています。
- Amager Mangefoldige の高齢者施設があったので、KJ のメンバーも視察したことがあるが、年々Kommune の高齢者施設への予算が減ってきているため、日本人が日本食を食べられるこのような施設に入ることは困難そうである。

10. 閉会

１６時５０分閉会